

令和6年度 ひなたの出会い・子育て応援運動の取組状況



○令和6年度の応援運動の取組

気運醸成

【ひなたの出逢い・子育て応援運動】



**ひなたの出逢い・子育て
応援運動参加団体
234団体⇒437団体 (R7.2末現在)**



**子育て応援カード協賛店
1,573店舗⇒1,680店舗 (R7.2末現在)**



**赤ちゃんの駅設置施設
473施設⇒490施設 (R7.2末現在)**



**新 ひな恋LINE登録者数
約1,800名 (R7.3.21現在)**

**他部局との連携
～商工観光労働部～**

**仕事と生活の両立応援
宣言**

**1,613件⇒1,695件
(R7.2末現在)**



**ひなたの極
65社⇒78社
(R7.2末現在)**

連携

(1) 基盤整備プロジェクト

ひなたの出逢い・子育て応援運動 推進大会

県内の出逢い・子育てを応援する気運を高めるため、県民などを対象に、出逢い・子育て表彰や講演会を内容とする推進大会を開催。

(令和6年度実績)
会 場：JAアズムホール
開催日：令和6年9月23日
(月・祝日)

参加者数：310名
講演者：
澤口珠子氏
(8,500名以上の結婚支援に従事)
てい先生氏
(今一番相談したい保育士として日本一のフォロワー数)



新 男性育児休業取得奨励金事業

男性の育児休業取得を推進するため、男性従業員が通算4週間以上の育休を取得した場合、中小企業等に最大100万円の奨励金を支給。

(令和6年度実績)
申請企業数 30社 (R7.3.5時点)
取得企業の業種：情報通信業5社、医療・福祉5社、製造業4社など

男性は男性の育児休業取得を進める企業を応援します！

男性育児休業取得奨励金

男性従業員が通算4週間以上の育休を取得した場合

100万円を最大1社あたり最大100万円を支給します

奨励金の種類	
① 育児休業取得者手当奨励金 育児休業取得者1人あたり10万円を最大10人まで支給します	② 育児休業取得者企業奨励金 育児休業取得者1人あたり25万円を最大1人まで支給します
③ 代替人員確保奨励金 育児休業取得者1人あたり20万円を最大1人まで支給します	④ 応援職員手当奨励金 育児休業取得者1人あたり20万円を最大1人まで支給します

出逢い・子育て 環境づくり支援事業

民間団体による出逢いイベントの開催、子育て支援のNPO法人等による子どもや子育て家庭との交流や居場所づくり等、出逢い・子育て環境づくりに資する多様な主体による取組を支援。

(令和6年度実績)
11団体が11事業で活用
出逢い：1事業
子育て：10事業



その他、関連の取組

- ◆すくすくみやざき・えんむすびみやざき・インスタ等SNSを通じた各種イベントや支援情報の発信
- ◆こども目線での様々な意見を、こども施策に活かすため、未就学、小学生、中学生及び高校生を「こどもモニター」として募集しアンケートを実施
- ◆地域の実情に応じた市町村の少子化対策の取組を支援
- ◆性や生殖に関する健康教育や相談体制を整備することで、ライフステージに応じた切れ目のない健康支援を実施

(2) 出逢い応援プロジェクト

みやざき結婚サポート強化事業

「みやざき結婚サポートセンター」を県内3カ所に設置し、結婚を希望する会員男女に対する1対1の出会いをサポート

(令和6年度実績：R7.2末時点)
会員数：840名
お引合せ件数：348件
成婚数：162組(累計)



新 結婚応援メディア戦略強化事業

メディアと連携した広報や出逢いのイベントの開催等により宮崎での出逢いや結婚に対するポジティブなイメージや社会全体で応援する気運を醸成

(令和6年度実績)
○小林市出身の蛙亭イワクラ氏に「ひなたの恋 応援アンバサダー」を委嘱
○出逢いイベント(趣味コン)の開催
・グランピング 74名参加
・sweetsコン 74名参加
・ボードゲーム 81名参加
○LINE、Instagramの開設
○気運醸成動画の制作
○学生プレスプロジェクトによる記事掲載(3回)
○恋パス登録店舗：11施設



新 結婚支援コンシェルジュ事業

ひなたの出逢い・子育て応援運動の更なる周知・理解促進を図るとともに、市町村・企業・団体それぞれにおける出逢い・結婚支援の取組促進を図る

(令和6年度実績)
○訪問企業・団体数：183(R7.2末時点)
○結婚支援事業取組市町村数：
(令和4年度)8市町村→
(令和6年度)15市町村



その他、関連の取組

◆若い世代を対象に、人生設計について考える機会とするため、出前講座やセミナーを実施

◆市町村や企業等と連携して、小規模・中規模の婚活イベントを開催し、出逢いを希望する男女の交流の機会を創出

(3) 子育て応援プロジェクト

家事・育児シェア推進事業

セミナーや親子参加型イベントの開催により、子育ての気運醸成を図り、男性の家事・育児参加を促進

①企業向けセミナー

「男性育休取得支援セミナー（12/12）」

参加者：会場25名、オンライン77名

②家事・育児スキル向上のためのパパ向けワークショップ（11～12月）

参加者：計48名（宮崎23名、延岡12名、都城13名）

③企業連携型子育て

応援イベント「みやざきKids
ファミリーフェスタ」（1/13）

参加者：約3,000名



おむつの負担軽減モデル事業

保護者や保育士の負担軽減を図るため、おむつのサブスク事業等に取り組む市町村を支援するモデル事業を実施。

（令和6年度の実績）

①手ぶらで登園おむつサブスク事業

②おむつ処分費負担軽減事業

9市町村が①②セットのモデル事業を実施。



病児保育利用促進事業

病児保育施設の利用料を助成することで、利用者の負担を軽減し、病児保育事業の利用促進。

（令和6年度の実績）

病児保育利用料無償化事業実施市町村数：22市町村



その他、関連の取組

◆子育て世帯に対し、子育て応援カード協賛店(1,680店舗)から、各種割引やプレゼント、ミルクのお湯提供などさまざまなサービスを提供

◆毎年11月にフェスティバルにおいて、県内の子育て支援団体や企業、行政が各活動の紹介を行うとともに、子育て世帯が楽しめる各種ステージイベント等を実施(97団体、約4,000名参加)

◆心身の負担の大きい妊産婦に対して、妊産婦健診にかかる通院費用を支援

◆不妊治療費に対する経済的な支援を実施

◆安心して妊娠・出産できるよう「伴走型相談支援」として面談を実施し、妊婦一人あたり「出産応援給付金5万円」、生まれた赤ちゃん一人あたり「子育て応援給付金5万円」を支給

【第1回_出逢い応援部会】

昨年度の部会において出された意見を参考にワークショップ形式で第1回部会を開催。

日 程: 令和6年8月21日(水曜) 13:30～16:00

会 場: JAアズムホール2階研修室

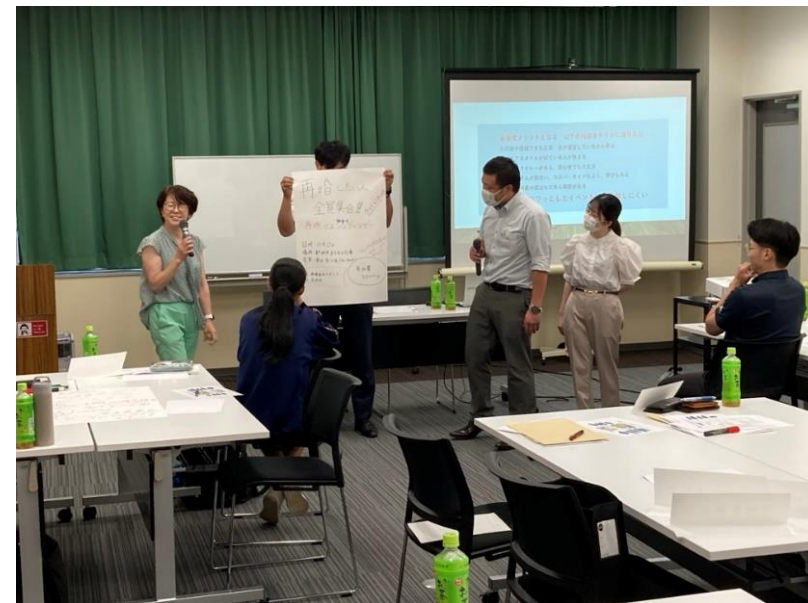
参加者: 16名

○講 師

「荒木 直美 氏」をファシリテーターにワークショップを開催

○内 容

- ・ミニセミナー「今どきの婚活事情と独身者の背中への押し方～成功する婚活イベントの作り方セミナー」
- ・ワークショップ「新たな婚活イベントの作り方」



出逢い応援部会からの取組報告

【イベントの開催】

○都城市気運醸成イベント 実行委員会

- ・企業等に勤める若手13名などで企画した共通する趣味（キャンプ、ゲーム等）で集うイベント

- ・令和7年2月、158名参加



○国富町商工会等

- ・花火を見ながら婚活イベント「恋花火」
- ・令和6年12月
- ・国富町男性16名×女性17名



○明治安田生命保険相互会社

- ・MIYAZAKI 婚活party
- ・令和6年5月、令和7年2月
- ・計195名参加
- 第1回99名(男性47名、女性52名)
- 第2回96名(男性49名、女性47名)



○宮崎県青年団協議会

- ・婚活に必要なコミュニケーション術を実演を交えながら学ぶ講演会やマーケティング手法を用いた婚活グループワークの開催

- ・令和6年5月
- ・男性14名×女性10名



【その他】

○イベント等の情報提供

- ・団体間において、各種イベントやキャンペーン等の情報提供の実施

【令和7年度の方針性】

◆部会の更なる連携促進

- ① 部会内での交流促進、認識共有(未婚化、晩婚化、若者の意識)のためのワークショップの開催
 - ② 部会内、企業間での好事例の共有、横展開
 - ③ 積極的な出逢い支援の取組
 - ・結婚支援コンシェルジュと連携した出逢いイベントの開催検討
 - ・各企業等の出逢いを応援する取組の推進
- ※環境づくり補助金(県)の積極的な活用検討

【第1回_子育て応援部会】

昨年度の部会において出された意見を参考にワークショップ形式で第1回部会を開催。

日 程: 令和6年8月21日(水曜) 13:30～16:00

会 場: JAアズムホール2階研修室

参加者: 10名

○講 師

「競 朗子 氏」をファシリテーターにワークショップを開催

○内 容

- ・ミニセミナー「子育て環境、社会背景を理解する」
- ・ワークショップ「2月までに取り組むプランをつくろう」



子育て応援部会からの取組報告

【イベントの開催】

○子育てネットワークみやざき

- ・子育て応援フェスティバル
- ・令和6年11月開催
- ・来場者4,000名、97団体が参加



○宮崎県中小企業団体中央会

- ・みやtheキッズモール
- ・県内の様々な仕事を体験できる10の職業体験ブースを設置
- ・令和6年11月開催
- ・小学生を中心に約850名が参加



○明治安田生命宮崎支社(県、ミキハウスと共催)

- ・赤ちゃんの人形を使った沐浴などのお世話体験、資産形成に関する講座など
- ・令和6年11月開催
- ・出産予定の夫婦43組参加



○宮崎県看護協会

- ・「いいお産の日」イベント
- ・妊婦体験・育児相談、ママパパに必要な防災知識等
- ・令和6年11月開催
- ・妊産婦とその家族150名参加



【その他】

○イベント等の情報提供

- ・団体間において、各種イベントやキャンペーン等の情報提供の実施

【令和7年度の方針性】

◆部会の更なる連携促進

- ① 部会内での交流促進、認識共有のためのワークショップの開催
- ② 部会内、企業間での好事例の共有、横展開
 - ・子育てしやすい職場環境づくりを実施している企業等への訪問・意見交換
- ③ 各種イベントでの部会メンバーの更なる連携
 - ・子育て応援フェスティバルへの部会としての出展検討